

OIKE CLINIC REPORT



御池クリニック Vol. 30
人間ドック・PET 画像診断センター 2016. 4

CONTENTS

- P1 夜空のにじみ 御池クリニック 診療部長 里田 直樹
- P2・3 御池クリニック 機器の紹介と依頼に関するお知らせ
- P4 医療機関からよくあるQ & A

COLUMN



夜空のにじみ

医療法人 知音会
御池クリニック

診療部長 里田 直樹

昨秋の好天の夜でしたか、自宅の玄関に入る時に何気なく夜空を見上げたところ、天頂の近くに奇妙ににじんだ部分があるのに気がしました。一瞬、目の調子が悪くなったのかなと感じましたが、それをじっと見つめると、やはり伸ばした手の指の爪くらいの大きさで輪郭のくっきりしたにじみが暗黒を背景に浮かんでいました。しばらく目を離すことができませんでした。これは何かの発見かもしれないと思い、にじみと周囲の星座との位置関係を確認してみました。カシオペア座のMの一筆目の辺をMの上方に向けて7つ分延長し、そして延長方向にたいし直角に右へ折れて3つ分進むとそのにじみがありますので、家の星座表で調べてみました。すると表中でそのにじみは Pleiades と表記されていました。こ

れがあ有名なプレアデス星団だったのかと驚きました。昔からプレアデス、すばる、Seven Sisters などの呼び名で知られている極めて著名な星団を見ていただけなのでした。しかし実物を見るとこれ程までに神秘的な星だったのかと、心を打たれました。にじみとして見える星団の内部にはいくつかの明るい星が点在しており、Seven Sisters の名前が示すように、通常肉眼では6-7個の星が見えるとされています (JAXA 宇宙情報センター ホームページ)。昔の歴史的人物の視力を大まかに推測する尺度としても参考にされているそうです。そういう観点で、後日私もプレアデス星団を見てみましたが、星は3つしか見えず、しかも目の集中が少しでも落ちると1個も見えませんでした。もし機会があればお試されると面白いかもしれません。この冬からは周辺にLED 街灯が増え、そのとげとげしい散乱光が視野の端に入ってくると、にじみと暗黒とのコントラストが悪くなるために、にじみを探すのに苦労するようになり、星団の内部の星まで見るのが難しくなりました。



御池クリニック 機器の紹介と依頼に関するお知らせ

最先端の画像診断技術で医療現場をサポートします

御池クリニックは日本初の共同利用型画像診断センター・総合健診センターとして開設された検査専門のクリニックです。PETやMRI、CT、ガンマカメラなど最新の検査機器を導入し、経験豊かな専門医師による信頼性の高い検査体制を整えています。現在全国の800か所を超える連携医療機関から多くの検査依頼をいただいています。

モダリティ紹介

M R I

1.5テスラMRI 2台

3テスラMRI 1台

(4月より3テスラMRIを新たにもう1台導入予定)

●依頼件数

	2012年	2013年	2014年
京都市内	13536	13195	13128
京都市外	198	190	253

当クリニックでは3台の最新高磁場MRI装置が稼働しており、それぞれの装置の特色を生かした様々な検査を行っております。3.0TMRI装置では、高磁場の特徴である高分解能・高S/N画像を提供する事が可能です。すべての装置で、可能な限り充分な検査時間を掛けて、より多くの情報をご提供できるように心がけて検査を行っております。



C T

320列マルチスライスCT 1台

●依頼件数

	2012年	2013年	2014年
京都市内	5113	5453	5404
京都市外	73	80	121

0.5mm幅の検出器を320列並べることで、16cmの範囲を1回転で撮影する事ができるCT装置です。1回転で0.5mm幅の画像をオーバーラップした640スライスの画像再構成が行えます。また、最新の被ばく低減技術であるAIDER 3Dが搭載されています。



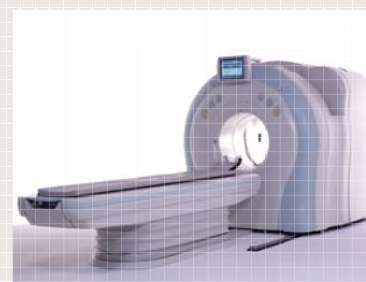
P E T

PET-CT (64列) 2台

●依頼件数

	2012年	2013年	2014年
京都市内	4292	4013	4071
京都市外	337	409	363

1回転で、64スライスのデータ収集を行うCT(世界最高水準CT)を搭載し、PETと同時に造影CT検査にも対応可能です。最新クリスタルを使用しているため、従来のクリスタルに比べ感度が高く、被ばくの軽減や検査時間の短縮を可能とし、受診者の負担が軽減されています。



R I

RI 1台

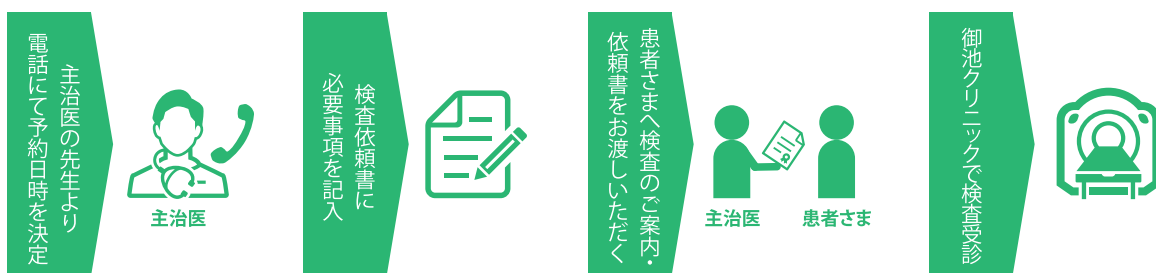
●依頼件数

	2012年	2013年	2014年
京都市内	655	571	594
京都市外	5	14	15

当クリニックで施行されている代表的な検査は、脳、骨、心臓、甲状腺などの臓器を調べる検査です。2014年5月より開始したDATスキャン(ダットスキャン)検査では、形態異常の前段階で起こる血流異常などを見ることによって早期の認知症や脳血管障害、精神疾患などを診断することが可能です。



画像検査の予約方法



診断結果の返却方法

●MRI・CTの検査画像(フィルム※¹)と所見



※1: CD-R (DICOMデータ)でのお渡しも可能です。
※2: 検査の種類や部位などにより、後日郵送となる場合もあります。

●PET・RIの検査画像(フィルム・CD-R)と所見



禁忌事項

安全に検査をしていく上で、下記の禁忌事項があります。受けられる検査によって内容が異なりますので参考にして下さい。また、MRI検査の体内金属は、多岐にわたりますのでこちらには一例のみをご紹介します。事前に対応可能な材質であるか、確認の程よろしくお願い致します。ご不明な点がございましたら、何なりとお問い合わせ下さい。

MRI検査

1. 禁忌事項

- 除細動器
- ペースメーカー
- 神経刺激装置
- 妊娠中の方 (胎児に対する安全性が確立されていない為、原則禁忌です。)
- ステント(挿入3ヶ月未満)
- 金属製人工弁
- 人工内耳
- 脳圧バルブ

※一例です。医療機器や術後留置物がある場合は、MRI対応の材質が確認ください。

2. 注意事項

- 脳動脈クリップ・コイルを有する場合
- 事故やケガによる金属残存、材質不明金属がある場合

※MRI対応の材質かご確認ください。

3. 造影剤禁忌

- ガドリニウム過敏症の既往
- 喘息
- 重篤な腎障害 (血清クレアチニン、eGFRの記載をご依頼します。)

CT検査 / PET-CT検査

1. 禁忌事項

- 除細動器 (CT: 撮影部位に含まれる場合に限ります。)
- ペースメーカー (一部機種)

検査当日ペースメーカー手帳をご持参下さい

(CT: 撮影部位に含まれる場合に限ります。)
(PET-CT: 撮影範囲に含まれますので事前にCT対応の機種かご確認ください。対応機種でない場合、メーカー立ち会いが必須です。)

- 妊娠中・妊娠の可能性のある方 (被ばくを伴う検査である為です。)

2. 造影剤禁忌

- ヨード過敏症の既往
- 甲状腺機能亢進
- 喘息
- 重篤な腎障害 (血清クレアチニン、eGFRの記載をご依頼します。)
- 一部糖尿病薬と造影剤の併用禁忌 (造影剤使用後、48時間休業していただければ、検査可能です。)

医療機関からよくあるQ&A

MRI について

Q 仰向けになれない患者様でも検査を受けることができますか？

A 動きが出にくいので、基本的に背臥位での撮影を推奨いたしますが、側臥位でしか静止できない方は、側臥位でも実施可能な場合もございますので、予約時にご相談ください。
ただし、約30分の静止が必要になります。

CT について

Q 被爆はどれくらいですか？

A 当クリニックのCT装置 (Aqilion ONE) には被爆を低減するAIDRを搭載しています。一般的な装置より25%~50%程度の被爆低減が可能になっています。胸部CT検査で約3 mSvです。

PET について

Q 検査に必要な時間は、どのくらいですか？

A FDG投与後90分後に撮影を実施します。撮影時間は約30分となりますので、お越しいただいてからお帰りになるまでに約2時間半程度かかります。検査結果は原則郵送いたしますが、結果をお急ぎの場合はフィルム (CD-R) を患者様にお持ち帰りいただき (所要時間40分)、所見は出来次第FAXさせていただきます。

RI について

Q どのような検査ができますか？

A 骨・脳血流・甲状腺 (テクネ・タリウム・ヨード)・ガリウム・肺血流・心筋 (MIBG)・DATスキャン (ダットスキャン) などの検査を行っています。その他の検査も行っておりますので、詳細はお問い合わせください。

診療カレンダー

※日曜診療 (画像検査) は日程が変更になる場合がございます。

2016年4月							2016年5月							2016年6月							2016年7月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4						1	2
3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11	3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25	17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30	29	30	31					26	27	28	29	30			24 31	25	26	27	28	29	30

日曜診療(ドック・画像検査：MRI)

土曜PET診療日

休診

■ 日曜診療 (ドック・画像検査 : MRI)

■ 土曜 PET 診療日

■ 休診

インターネット検査予約

当クリニックへ検査をご依頼頂いている先生方へ

インターネットにて24時間検査予約ができます。

インターネットにて当クリニックの高度医療機器 (MRI、CT、PET) の空き状況を確認しながら検査をご予約して頂けるシステムです。ご予約は <http://www.oike-clinic.jp/> にアクセスして頂き、**インターネット検査予約**をクリックして下さい。
初めてご利用頂く場合は、インターネット検査予約のログイン画面にある、**申込書をダウンロード**し、必要事項をご記入の上 **FAX : 075-823-3200** までご送付下さい。

編集後記

今年の冬は、例年に比べ日本列島どこもかしこも積雪が少なく、ウィンタースポーツ好きには大打撃の年となりました。滑りに行ったはずがそのまま登山なんてこともしばしば……。そんな冬が終わり、春が訪れようとしております。花粉症でつらそうな周囲をしり目に、花粉しかなかった田舎者の私は、鼻呼吸最大活用で、春満開を楽しみたいと思います。
(T.A)

